

保健師だより

がん検診を受診しましょう！

今や日本人の2人に1人は一生のうちに「がん」と診断されています。また、がんは30年以上日本人の死因第1位であり続けています。

多くのがんは早期に自覚症状はありませんが、早期に治療すると治る確率はかなり高くなります。早期発見にはがん検診がとても大切です。しかし、小都市のがん検診受診率は20%前後という状況です。

自分や家族、まわりの人のためにも、がん検診を受けましょう！



市のがん検診 ※年齢は、平成29年4月1日時点

種類	内容	対象者	自己負担金
胸部検診(結核・肺がん)	問診、胸部X線検査(間接撮影)	40歳以上	500円
胃がん検診	問診、胃部X線検査(バリウム)	40歳以上	1,000円
大腸がん検診	問診、便潜血検査(2日法)	40歳以上	500円
前立腺がん検診	問診、血液検査(PSA法)	50歳以上の男性	1,000円
子宮頸がん検診	問診、視診、内診、子宮頸部の細胞診	20歳以上の偶数年齢の女性	1,000円
乳がん検診	問診、マンモグラフィー	40歳以上の偶数年齢の女性	1,000円

●受診方法

がん検診は、あすてらまでの集団健診です。※完全予約制

予約専用電話：**0120-692-278**(月～金曜日 午前9時～午後5時(祝日を除く))

集団健診は11月まで、実施日程が決まっています。詳しくは、4月末に各世帯に送付した「平成29年度小都市健康診査のご案内」または市ホームページ(ホーム▶健康・福祉▶健康・医療▶健康診査▶平成29年度小都市健康診査について)をご覧ください。

※案内に同封している申込書でも予約できます

※子宮頸がん検診のみ、市内の指定医療機関でも受診できます。医療機関での検診は11月30日(木)までです

日常生活での予防も大切！

がんの予防には、検診を受けることが重要ですが、日常生活では、次のようなことを心がけましょう。

- ・たばこを吸わない
- ・他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- ・節度のある飲酒をする
- ・塩分の摂取は最小限にする
- ・野菜をたっぷり食べる
- ・飲食物を熱い状態でとらない
- ・日常生活を活動的にし、運動をする



参考：国立がん研究センターがん対策情報センター「がん情報サービス」ホームページより

あすてらす健康相談室の案内

健康相談(予約制)、血压測定、検尿などを行っています。お気軽にお越しください。☎72-6467
毎週月～金曜日 午前9時～11時／午後1時～4時(あすてらす休館日を除きます)

●問合せ先 健康課健康推進係☎72-6666